

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成31年4月9日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目、1. (1) 第3回の原子力規制委員会定例会が、明日4月10日水曜日10時半から開催される予定となっております。議題は、5件予定されております。

まず、議題1「実用発電用原子炉に係る工事計画の審査における解析結果の確認方法について－耐震評価の解析誤りを踏まえた今後の確認方法について－」。こちらは昨年12月5日の原子力規制委員会におきまして、耐震解析における評価の解析誤りが、複数の事業者の申請などにおいて、あったという旨を報告いたしました。これはトピックスとしての報告でございましたけれども、それについて、今後の確認方法をどのように行っていくか検討するようという指示があったところでございます。事務局において検討を行いましたので、その結果について、委員会に報告をするというものでございます。

次に、議題2「『安定ヨウ素剤の服用等に関する検討チーム』会合の検討結果及び今後の予定について」。こちらは安定ヨウ素剤の服用等に関する検討チーム会合におきまして、医学的見地から議論を進めてまいりまして、先般、報告書が取りまとめられたところでございます。その報告書の内容を報告いたしまして、今後の原災指針等の改正に向けた方針について説明し、委員から意見を伺うという予定でございます。

次に、議題3「平成30年度原子力規制委員会年次報告の作成方針について（案）」。

こちらは、毎年作成しております年次報告について、その作成の方針について報告をし、委員会にお諮りをするというものでございます。

次に、議題4「公文書監理・情報化推進室等の設置及び行政文書の電子的管理の推進について」。こちらは政府全体の方針に基づきまして、今年度4月1日から公文書監理・情報化推進室というものを設置いたしましたところ、今後の取り組みの方針などについて、委員会に御報告をするというものでございます。

次に、議題5「国際原子力機関（IAEA）核セキュリティ諮問委員会（AdSec）の結果概要について」。こちらは4月1日から5日にかけてウィーンで開催されました本件会合、IAEAの核セキュリティ諮問委員会の会合につきまして、田中知委員が出席をされま

したところ、それについて報告を行うというものでございます。

次に、広報日程の2ページ目でございます。上段になります。4月11日木曜日、(3)第702回の審査会合についてでございます。審査の対象案件として2件予定されております。

まず、1件目といたしまして、関西電力・美浜発電所3号機について、こちらは主変圧器の取りかえに関する工事計画認可についての審査を行う予定でございます。初回ということで、概要の説明をお聞きするという予定でございます。

次に、九州電力・玄海発電所3号機、4号機につきまして、こちらはリラッキングと乾式貯蔵施設についての設置変更許可についての審査を予定してございます。こちらはこれまでの審査に引き続いての審査ということで、コメント回答などが行われる予定でございます。

次に、2ページ目の中段でございます。4月12日金曜日、(5)第704回の審査会合が午後に開催される予定でございます。こちらの議題は、記載されておりますように、中部電力・浜岡原子力発電所の敷地の地質・地質構造についての審査を予定しております。評価対象となる断層の選定について、これまでの議論に引き続いての審査、コメント回答などの予定でございます。

最後に、その下、4月15日月曜日、(7)第70回の特定原子力施設監視・評価検討会、1F検討会が午後に開催される予定でございます。今回からは伴委員が対応する予定となっております。議題は、記載されておりますその他を含めて4件の予定でございます。

まず、議題の一つ目といたしまして、東京電力福島第一原子力発電所に係る検査制度の見直しについてということで議論を行う予定でございます。こちらは、他の原子力施設について、新検査制度が導入されるということになっておりますけれども、そうした動きを踏まえまして、東京電力福島第一原子力発電所についての検査の方法を見直すということにつきまして、その見直しの方針について、原子力規制庁から説明をして、議論を行う予定でございます。

また、議題2といたしまして、雨水流入対策、大雨時の対策等を含めてですが、こちらの進捗状況について、聴取をする予定でございます。

また、議題3といたしまして、1/2号機タービン建屋海側下部透水層におけるトリチウム検出ということで、今年初めにトリチウムが検出されたということがございましたけれども、それについての原因などの調査の結果について、説明をお聞きするという予定でございます。

そのほか、議題4のその他の中で、3号機の燃料取り出しについての準備の状況についても、お聞きするという予定としてございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおつ

しゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。ワタナベさん。

○記者 時事通信のワタナベです。よろしくお願いいたします。

今、最後に説明いただいた特定原子力施設監視・評価検討会についてですけれども、議題4の「その他」の中で3号機の燃料取り出しについても聞く予定であるということでしたけれども、あえて項目を立てずに「その他」になっているということは、そこまで大きな内容を予定していないというような意図があるのでしょうか。

○大熊総務課長 そうですね。3号機の問題は継続的に課題になっているので、随時報告を聞いているということで、今回は「その他」の中で聞くということですが、内容自体は、お聞きしてみないと、詳細はまだ分からないというのが正直なところかと思います。議題を立ててということではなくて「その他」で聞くことにしたというのは、今おっしゃったような面がなくもないとは思いますが、内容はお聞きしてみないとということかと思います。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 ほか、ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—